

中 北 海 道

現代俳句協会

会 報
89号

令和2年
8月4日発行



不安の時代に負けずに

五十嵐 秀 彦

これからいつまで感染を恐れながら活動の縮小が継続するのか予想もつかず、正直途方に暮れております。とは言つても、先のことを過度に心配しても意味のないこと。少しでも通常に近い形での活動継続の方法を考えます。

ていくしかありません。

三月ぐらいからコロナ禍俳句というものが現れているようです。一概に否定するものではありませんが、ただ世間が言い立てている言葉を不用意に俳句に利用するのは表現者の姿勢とは言えません。この孤立と不安の時代にあって、個としてその存在をいかに詠うのか。いま問われているのは、自己の内面にうすまく不安をどう俳句として掬い取れるのか、ということなのだと思います。

行事であつた中北海道現代俳句大会が中止ということになつてしましました。本会の年次俳句大会だけでなく六月十四日に函館で予定されていた南北海道主管の北海道現代俳句大会までも中止といふのは当初予想できることでした。今は宣言も解除になりましたが、復旧への歩みは緩やかで、

文芸活動はどんな時でも続きます。俳句といふ座の文芸を続けなければなりません。必ずふたたび何の憂いもなくみんなで集まれる日がやつてきます。今はそれぞれに己を磨くことにいたしましょう。皆さんのご健勝をお祈りいたします。

「第二十九回中北海道

現代俳句大会中止 報告記

事業部長 林 冬 美

令和二年四月五日（日）札幌サンプラザにて、午後一時から開催予定だった大会は、新型コロナウイルスの感染防止のため、五十嵐秀彦会長が幹事へ意見を募り、三月一二日、中止を決定しハガキで事務局長が関係者に知らせた。俳句は座の文学と言われるよう、仲間がいてこそ俳句である。昨年十月から準備を進めていた講演は、歌人で國學院大學北海道短期大学部教授の月岡道晴氏に依頼していたが来年へ繰り延べとなつた。作品は、多くの皆様のご協力により全国から一一七名の応募があり、総数四六〇句は大会作品集として纏めた。三五名に選考を依頼し厳選の結果、入賞句は大会作品集で発表。作品集は投句者全員に郵送し、入賞者へは賞状と記念品も同封した。今は年に一度の交歓する機会を失い残念であったが、これからも皆様のご自愛とご健吟を祈念しつつ、御協力頂きました皆様に心から御礼申し上げ、次回の大会での再会を楽しみにしたいと思う。

第二十九回

中北海道現代俳句大会入賞作品

中北海道現代俳句協会賞 札幌市 鹿岡真知子
冬隣とても機嫌のよい王子

北海道知事賞 札幌市 藤谷 和子
鮭鱈の口から覗く夜景かな

札幌市長賞 江別市 長野 君代
まだすこし男と女水羊羹

北海道新聞社賞 札幌市 檜垣 桂子
アイヌ語の地の名川の名雪が降る

雪嶺賞 帯広市 松原 静子
哲学書ちょっと齧つて冬林檎

樅賞 札幌市 関根 札子
告白をさらりと躲すソーダ水

蒼花賞 札幌市 江草 一美
馬の瞳も雑木林も日短か

草木舎賞 札幌市 平川 靖子
冬耕のひとりが暮れて棒となる

雪華賞

象舎の戸春満月へ開いており

札幌市 菅井美奈子

佳作賞

母の嘘ふつくらとある菊日和

札幌市 金子真理子

佳作賞

雪降りつぐ象に睡りの刻がきて

札幌市 永野 照子

千歳市 大場 榮朗
縄飛びの影が遅れて飛びにけり

札幌市 千歳市 大場 榮朗

桃剥いて地球生まれてきた話

札幌市 亀松 澄江

一人一賞のため、賞外となつた作品
札幌市 永野 照子

札幌市 江草 一美
裸木の走り根北方開拓史

ひとごとの死とすれちがう四月馬鹿
札幌市 酒井 おかわり

札幌市 永野 照子
裸木とならねば見えぬものもあり

裸木とならねば見えぬものもあり
札幌市 平尾 知子

札幌市 永野 照子
旅人はときどき芒になつてゐる

口紅を引く冬ざれを行くために

札幌市 阿部 満子

札幌市 永野 照子
寒月を種火のやうに母の家

失言は大方本音暖炉燃ゆ

札幌市 美幌町 森下 静子

札幌市 永野 照子
花の種死後の退屈なきように

メールから零れる絵文字小鳥来る

札幌市 西村 山憧

札幌市 永野 照子
銀杏散つて散つて集中治療室

晴ればれと裸木となつておりにけり

札幌市 本 ゆみ

札幌市 本 ゆみ
吊橋の中ほど冬になつていた

札幌市 藤谷 和子

札幌市 藤谷 和子
雪昏れて雪の匂ひの小学校

※来年度は四月四日（日）の予定です。

第一九回北海道現代俳句大会報告記

青 山 酔 鳴

新型コロナウイルスの影響が長引き、北海道現代俳句大会も中止となりました。投句された五四四句は通常通り集計され、作品集を郵送される運びとなりました。南北海道現代俳句協会幹事諸氏のお骨折りに感謝いたします。

第二九回

北海道現代俳句大会入賞作品 (関係分)

北海道現代俳句賞

札幌市 西村 山憧

函館市教育委員会賞

南幌町 瀬戸 優理子

北海道新聞函館支社賞

札幌市 岡本 順子

函館新聞社賞

雪搔いてまた雪搔いてすとんと寝る

札幌市 阿部 満子

鰐俳句会賞

ふきのとう母さんはもう起きている

札幌市 内野 弓子

佳作賞

百代の過客四温のスープ澄む

札幌市 永野 照子

正座してきさらぎの火を育てる

札幌市 田湯 岬

鳥帰る砲台今も沖を向く

札幌市 鹿岡真知子

栗山麻衣さん
おめでとうございます



月十一日(土)
令和二年七

中村和弘先生の特選

札幌市 永野 照子

ダイヤモンド・ダスト水槽へ放つ稚魚

札幌市 永野 照子

補聴器に眼鏡にマスク耳ふたつ

札幌市 永野 照子

とつとつと鮭とばむしる

札幌市 小路 裕子

国訛

札幌市 江草 一美

立春大吉いつものよう

札幌市 藤谷 和子

シベリアの知らない村へ鳥帰る

札幌市 藤谷 和子

一人一賞のため、賞外となつた作品

札幌市 永野 照子

彰が行されました。受賞された栗山麻衣さんへ五十嵐会長より賞状と受賞作品の一句を揮毫された額が渡されました。

令和2年度 俳句研究交流句会 のお知らせ

新型コロナ感染予防のため、今回は紙上句会として運営致します。

- 1 申込方法 参加希望者は案内状に同封の申込書に必要事項を記入し返送
- 2 参 加 費 千円（定額小為替等）申込書に同封のこと
- 3 投句締切 8月10日（月）必着 一人2句
- 4 選句締切 8月27日（金）必着
特選1並選7選句（特選は選評必須）
8月中旬に選句用作品集送付予定
- 5 結果発表 9月初旬
作品集および賞品郵送
- 6 問 合 先 組織活動部 原田 昌克 Tel 090-7513-0258

第21回 中北海道現代俳句賞 作品募集

応募要領

- 1 応募作品 30句（必ず題名をつける）
未発表・既発表を問わず30句。ただし既発表句は2020年1月以降の発表作品に限ります。過去の応募作品の再応募は不可といたします。（会員以外の方も応募できます）
- 2 募集期限 2020年12月15日消印まで
- 3 募集地域 石狩・空知・後志振興局管内にお住まいの方
- 4 応募用紙 指定の用紙を使用。会員には会報89号に同封。会員以外の方は顕彰係へ返信用封筒に切手貼付のうえ指定の用紙を請求して下さい。〒・住所・氏名お忘れなく。協会HPからダウンロードも可
- 5 応募方法 応募料3000円（定額小替為、または現金書留にて）
- 6 顕彰 2021年4月中北海道現代俳句大会にて行う。
- 7 作品送付 〒069-0237 空知郡南幌町栄町1-1-12 武田方
中北海道現代俳句協会 組織活動部瀬戸優理子 宛
- 選 者 五十嵐秀彦・横山いさを・鈴木きみえ・永野照子・渡辺のり子・
石川美智子・松王かおりの7氏
- 問合せ先 顕彰係 瀬戸優理子 011-378-5110

寺田京子の俳句を特徴づけるのは独り身で生き宿痾の肺疾も抱えていたという境涯性だ。第一句集『冬の匙』は二〇代から三〇代の、母を看取り妹を嫁がせ父に寄り添つた苦難と悲哀が主題である。あとがきに「句集の発行は、いはば私の花嫁姿にもなぞらへることができる。」と記す。その苦闘と懊惱の表白は辛い、しかし惹かれる。それは魂の叫びが強い直截な言葉と表現を通して読み手に届くからだろう。〈少女期

より病みし顔映え冬の匙〉

寺田京子全句集を読む

齋 藤 雅 美

の句、病の克服への希望が「映え」に託され切ない。第二句集『日の鷹』は四〇代半ばまでの句で、病が軽くなり放送作家として社会と関わるようになつた一方、恋や家庭を望むが叶わず苦腦する。描かれる景は実景だが心理が強く投影された心象も重なる句があり、鷹、林檎など暗喩性や象徴性を持った言葉も増え、俳人としての自己成長が見られる。

〈日の鷹がとぶ骨片となるまで飛ぶ〉は作者

の分身が地上の束縛を脱し白日の大空を命尽きるまで自由に飛ぶ姿を想像させる。第三句集『鷺の巣』は五〇代始めまでの句で、言葉は柔軟さを備えしなやかな句が多くなり円熟味が感じられる。叶わぬ願望への執着は薄れ諦念さえ漂う。句集名となつた〈鷺の巣や東西南北さびしきか〉には「巣ごもりの心境ともいえよう。これから残された時間には関わりもなく、飛びたつ日のことを考えてみたい。」とあとがきに記す。鷹に加え鷺・鶴なり象徴性を増し、視野にして運命を受け入れている。「飛びたつ日」が終にきたことを〈鶴となりてとぶや日暮れの髪梳きて〉の句が暗示する。この全句集を読み生涯の俳句作品を通して寺田京子という高邁な俳人格を知つたことは幸いである。

壁

村井杜子

略歴

昭和2年札幌生、本名小三郎。昭和25年「水明」所属、47年同人。横道秀川に師事、54年「雪嶺」創刊同人。平成10年主宰。北海道俳句協会常任委員、中北海道現代俳句協副会長を務めた。

万象の無韻収めて遠雪嶺
久闊の電話の誘ふ桜旅
平成の濁世鎮めて夏祭
街頭で受ける赤紙終戦日
八十の瘦躯にもある更衣

石本 雪鬼 抄出

〔青のフロント〕佳句抜粹

ピーマンを出ません街は怖いから
暑い黒枠の街おろおろと行く
アパートが傾いで老鶯の来たる

酒井おかわり
島崎 音羽 紅子
高橋 富永

成仮の録画予約をして杏子

テオヤンセンチリン銀輪ラムネビン
島崎 富永

R2年3月7日

事務局長より幹事会各位にメールにて、大会実施か中止かについてアンケート配信
延期意見もあったが、持病のある方、年齢など考え、大会は中止と決め、事業部に手続を依頼

R2年5月21日(木) 18時 かでる2・7 幹事会中止

メールにて幹事各位に配信

議題

- 第29回中北海道俳句大会（事業部）
 - 中止となり会場キャンセル
 - 大会作品集 入賞者への賞状等郵送
 - 次大会はR3年4月4日を予定
- 中北海道現代俳句賞
第20回受賞者の顕彰は、8月29日俳句研究交流句会にて
- 会報89号（広報部）
8月発行予定
- 顧問・選者・三役会議
状況をみて期日決定
- 俳句研究交流句会について（組織活動部）
 - 日時 令和2年8月29日（土）
 - 会場 北海道立文学館 地下講堂
 - ※コロナの状況により変更の可能性あり
6月頃判断予定

R2年7月16日(木) 18時 かでる2・7 620号室

議題

- 第29回北海道現代俳句大会
四地区会長・事務局長会議（事務局）
コロナ感染防止の為中止！
四地区合併についての検討は状況をみて。
- 俳句研究交流句会について（組織活動部）
コロナ禍の下、紙上句会形式とする。
 - 案内発送 7月23日（木）
 - 参加費 1,000円 申込時同封 定額小為
 - 投句方法（申込時同封・メール・インターネット利用）の3通り
 - 投句締切 8月10日 一人二句
 - 選句 投句作品集
8月中旬送付後 一光七客 8月27日締切
特別選者 五十嵐秀彦・石本雪鬼・亀松澄江・齋藤雅美・鈴木きみえ・瀬戸優理子・辻脇系一・永野照子・橋本喜夫・藤谷和子一光七客の他3句程度簡単に。
 - 結果発表 作品集・賞品の発送、並びにインターネット（夏雲システム）に発表
- 会報No.89（広報部）
 - 8月4日（火）発行予定。
 - 会費納入依頼状、
中北海道現代俳句賞応募用紙 同封
 - 印刷会社変更について
- 中北海道現代俳句賞について（組織活動部）
応募規定変更なし。
- 三役・顧問・選考委員の会
コロナ禍の折、活動状況を郵送する方法も、
検討課題。
- その他
会員増強について、ゼロ句会について、次年度
中北海道俳句大会（4／4予定）開催に向けて。

出席者 — 五十嵐・石本・亀松・ふじもり・高島・中田・林・遠藤・原田・鹿岡・瀬戸・近藤・青山・江草 以上14名

会員動向

<新会員>

・今堀 冷子（石川美智子推薦）

・木南 琴（石川美智子推薦）

・宮原 青佳（瀬戸優理子推薦）

会員数 120名
(令和2年7月16日現在)

会費納入のお願い

振込手数料を会員の皆様に御負担
頂いております。宜しくお願ひします。

口座番号 02780-9-48961
中北海道現代俳句協会

「青のフロント」句会のご案内

日時 偶数月第2土曜日13~16時
場所 かでる2・7
席題 1句 当季雜詠2~3句
問い合わせ先 (011)852-7014 五十嵐秀彦

「中北海道ゼロ句会」のご案内

不定期開催（年間3回程度）
問合先 音無早矢・村上海斗
ngh_zero_kukai@outlook.jp

発行人 五十嵐 秀彦
発行所 中北海道現代俳句協会

〒064-0952 TEL 011-641-1007
札幌市中央区宮の森2条8丁目1-18
ふじもりよしと方

編集人 江草 一美
〒003-0838 TEL 011-874-3049

札幌市白石区北郷8条3丁目
6-36-703

青山 酔鳴

〒061-1354 TEL 090-3398-3457

恵庭市島松旭町4丁目9-1 早川方

今年の前半はほとんど身動きの取れない社会状況で、中北海道現代俳句協会の活動も自粛を余儀なくされました。八月開催予定の「俳句研究交流句会」も紙上句会に変更します。郵送とメール・インターネット（夏雲システム）を併用して投句・選句・選評のやりとりを行います。一〇名の特別選者の方々には特に良いと思ったもの三句を選評してもらうことに致しました。最終的に小冊子にまとめ、みなさまのお手元にお届け致します。多くの方々のご参加を、何卒よろしくお願ひいたします。中北海道現代俳句賞については例年通り募集・選考を行います。第二〇回の受賞者である栗山麻衣さんには大会での顕彰ができませんでしたが、先日賞状と記念品をお届けしました。三月・五月はメール等で議案の確認を行つた幹事会も、七月はやつと通常通り開催できました。連絡業務などにかと後れを取り、みなさまにもいろいろとご不自由をおかけしますが、過去に経験のない状況をお汲み取りくださいますようお願ひ申し上げます。

選に新型コロナウイルスの影響で、俳句甲子園北海道予選については投句審査になりました。札幌西・旭川東・小樽潮陵の三校がエントリー。こちらも投句審査となつた本選には、出場二回目の札幌西校が進出しました。エントリーに先立ち、ゼロ句会の村上君が企画した応援句会が毎週ネット上で開催され、中現俳有志など多くの俳人が生徒たちの作品を選句・選評を担当してくれました。部活も授業もない中で初めての取組みでしたが、作者・選者共に有意義な時間を持てたものと思ふ。本選での西校の活躍が楽しみです。青のフロント句会も六月はネット上での開催。五割増しの参加者を得て、充実した句会となりました。
 誰がこんな事予想したことか。プロ野球、サッカー等観客無しのスタジアムで再開したものの、何とも歯痒い。日常生活が日常とはならない現実。地震があり、水害が多い。客がいる。日々が日常とはならない現実。地元がまだ受け入れるだけか。アナルグ人間は願つていい。もの様に句会がしたい。江草（江草）